

各 位

2020年7月22日
株式会社インプレス

テレワークのすべてがわかる
『ゼロからはじめるテレワーク実践ガイド ツールとアイデアで実現する「どこでも仕事」
完全ノウハウ（できるビジネス）』
を7月22日に発売

インプレスグループでIT関連メディア事業を展開する株式会社インプレス（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：小川 亨）は、テレワークのノウハウをまとめた書籍『ゼロからはじめるテレワーク実践ガイド ツールとアイデアで実現する「どこでも仕事」完全ノウハウ（できるビジネス）』を2020年7月22日（水）に発売いたします。



■テレワーカーのリアルな実態に合わせたテレワーク実践書

新型コロナウイルスによる外出自粛を受け、本格的にはじまったテレワーク。しかし企業での導入体制は整ったものの、なかなかうまく機能しないという人も少なくありません。

そこで本書では、4～5月にかけて約180名の方にアンケートと取材を実施。テレワーカーのリアルな実態に即した個人でできるテレワークの工夫、便利ツールの紹介、失敗例から安全対策までを一冊にまとめました。

■テレワークの基本からコミュニケーションのコツまで網羅

本書ではまずテレワークの歴史や概念、テレワーク時のルール、セキュリティ対策といった内容にはじまり、ビデオ会議ツールやビジネスチャットのスムーズな使い方、上司や同僚との上手なコミュニケーション方法、誘惑を断ち切り仕事に集中するコツを紹介。他にも自腹を切っても揃えたい家具・家電なども取り上げています。この一冊でテレワークに必要な知識が身に付きます。

■アンケートや取材に基づいたリアルなテレワークに役立つツールも紹介

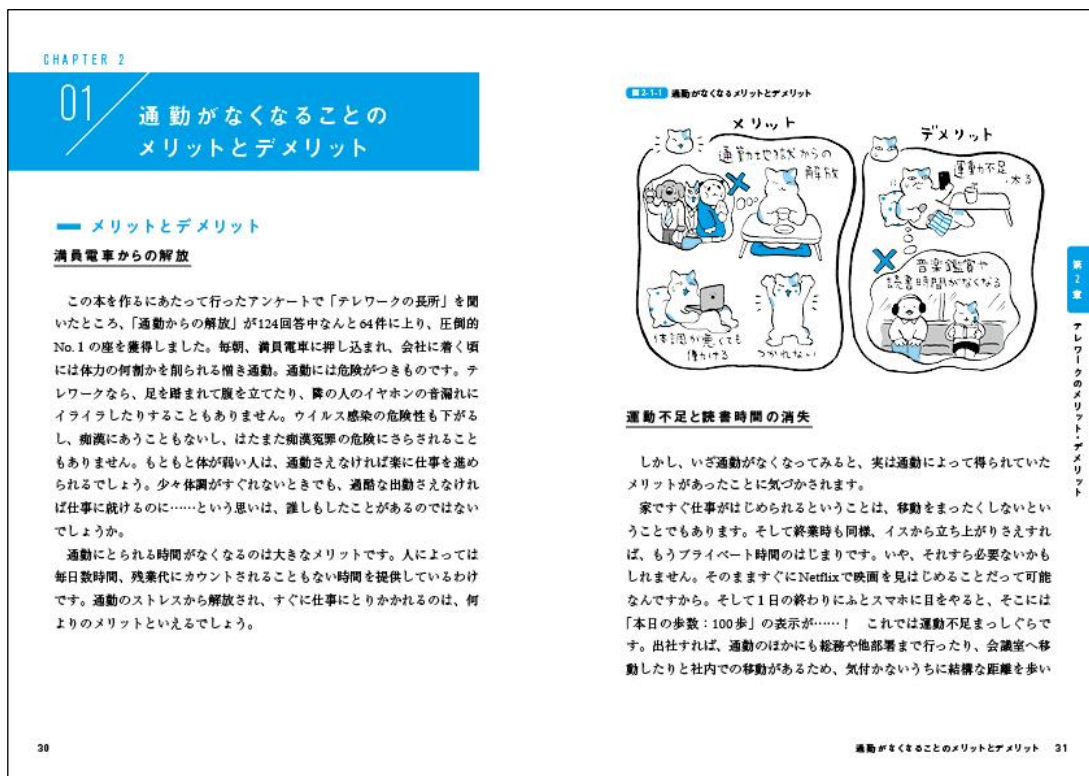
実施したアンケートでは、テレワークの環境、テレワークで利用する機能、テレワークの長所・短所、テレワークによる仕事の変化、管理職の本音、テレワークにおすすめの設備とガジェットなどを聞きました。そこで明らかになったリアルな本音と、デメリットを改善するための対策も掲載しています。うち4名の方にはロングインタビューを行い、リアルな生活実態を掲載しています。仕事もテレワーク環境も異なる4名それぞれの日常の様子から、いまの自分に合ったテレワークのヒントを見つけることができます。

またアンケートで、「利用している」と回答したチャットやビデオ会議ツール、タスク管理ツールなどのアプリやサービス 17 個の機能や特徴を紹介した付録「便利ツールの活用法」も収録しています。

(本書はこんな人におすすめです)

- ・一般のビジネスパーソン
- ・小さい子どもや高齢の家族を持つビジネスパーソンやワーキングマザー
- ・チームリーダーや管理職、経営者

■紙面イメージ



メリット・デメリットを理解することで、テレワークに必要な知識が身に付きます

アンケート結果：
テレワークの環境

■主にテレワークする場所

ほとんどの人が自宅でテレワーク

「テレワークする場所は主にどこですか?」と聞いた結果、実に98%の人が「自宅」と答えました。ただし、アンケート実施時期がコロナによる自粛要請中だったため、平常時だったらほかの場所である可能性もあります。

自宅で仕事ができることについては、歓迎するコメントも多く、次のようなものがありました。

「すぐ寝転がれるのがいい、せきばらいに感染されない、音楽が聴けるだけでなく取ったり置いたりできる」

「大勢の他人というのが苦手なので、自宅でリラックスしながら仕事ができるのはうれしい」

「温かい受食を自炊できる」

その一方で、自宅の環境が仕事に適していないと感じる人も。特に多かったのが机やイス、専用の作業スペースがないことへの不満でした。

「オフィスの高いデスクではなく、ちゃぶ台でパソコンを長時間触っているのが肩がかなり疲れる」

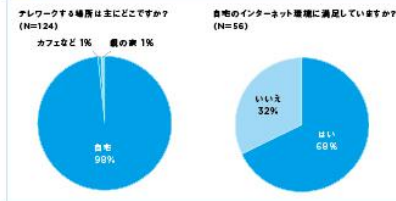
「1人暮らしの家は寝るだけ前庭の場合もあり、環境に差が……」

「家族がいるので音声チャット会議時には部屋を移動する必要がある」

「光熱費が普段の倍になるが、会社から補助がない」

【主に回線帯域によるボイスチャットやビデオチャットの品質の悪さ】

■アンケート結果:テレワークの環境



■インターネット環境

自宅のインターネット環境にはやや不満

テレワークにはインターネット環境が欠かせません。2回目のアンケートで、「自宅のインターネット環境には満足していますか?」と聞いたところ、「はい」と答えた人は68%でした。会社と違って自宅では安定した通信速度を確保するのが難しいこともあります。古いマンションの場合、建物内では一般の電話線を使ってインターネットへの接続が行われている場合もあり、各家が一齐にアクセスすると大幅に通信速度が低下することもあります。通信量が多いビデオ会議などでは、大きな影響が出てしまいます。大規模集団住宅などでは個人で回線環境の改善をするのは難しく、スムーズなテレワークのための課題だといえるでしょう。

アンケートで浮き彫りになったテレワーカーの生の声もふんだんに盛り込んでいます

■書籍の詳細



書名：ゼロからはじめるテレワーク実践ガイド

ツールとアイデアで実現する「どこでも仕事」完全ノウハウ
(できるビジネス)

著者：田口和裕・森嶋良子

発売日：2020年7月22日（水）

ページ数：192ページ

サイズ：A5判

定価：本体1,600円＋税

電子版価格：本体1,600円＋税 ※インプレス直販価格

ISBN：978-4-295-00919-1

◇Amazonの書籍情報ページ：

<https://www.amazon.co.jp/dp/4295009199/>

◇インプレスの書籍情報ページ：

<https://book.impress.co.jp/books/1119101178>

■著者プロフィール

田口和裕（たぐち かずひろ）

タイ在住のフリーライター。ウェブサイト制作会社から2003年に独立。雑誌、書籍、ウェブサイトなどを中心に、ソーシャルメディア、クラウドサービス、スマートフォンなどのコンシューマー向け記事や、企業向けアプリケーションの導入事例といったエンタープライズ系記事など、IT全般を対象に幅広く執筆。著書は「できる fit Instagram インスタグラム 基本+活用ワザ」（インプレス・共著）など多数。

Amazon 著者ページ：<http://amzn.to/hvm19A>

森嶋良子（もりしま りょうこ）

フリーライター、エディター。編集プロダクション勤務の後フリーランスとして独立、現在は独立行政法人の研究員も兼任。ITに軸足を置き、初心者向けガイドや企業インタビューなどを執筆している。趣味はごちゃごちゃした街の散策。著書に「できる fit メルカリ&LINE&Instagram&Facebook&Twitter 基本+活用ワザ」（インプレス・共著）、「今すぐ使えるかんたん ぜったいデキます！ タブレット 超入門」（技術評論社）

など。

■目次

- 第1章 テレワークとはなにか？
 - 第2章 テレワークのメリット・デメリット
 - 第3章 テレワークのルールを決める
 - 第4章 テレワーク実践者の本音
 - 第5章 情報管理や安全対策
 - 第6章 生産性・モチベーションを保つ
- 付録：便利ツールの活用法

以上

【株式会社インプレス】 <https://www.impress.co.jp/>

シリーズ累計7,500万部突破のパソコン解説書「できる」シリーズ、「デジタルカメラマガジン」等の定期雑誌、IT関連の専門メディアとして国内最大級のアクセスを誇るデジタル総合ニュースサービス「Impress Watch」等のコンシューマ向けメディア、「IT Leaders」、「SmartGrid ニュースレター」、「Web 担当者 Forum」等の企業向け IT 関連メディアブランドを総合的に展開、運営する事業会社です。IT 関連出版メディア事業、及びデジタルメディア&サービス事業を幅広く展開しています。

【インプレスグループ】 <https://www.impressholdings.com/>

株式会社インプレスホールディングス（本社：東京都千代田区、代表取締役：松本大輔、証券コード：東証1部 9479）を持株会社とするメディアグループ。「IT」「音楽」「デザイン」「山岳・自然」「モバイルサービス」「学術・理工学」「旅・鉄道」を主要テーマに専門性の高いメディア&サービスおよびソリューション事業を展開しています。さらに、コンテンツビジネスのプラットフォーム開発・運営も手がけています。

【本件に関するお問合せ先】

株式会社インプレス 広報担当：丸山

TEL：03-6837-5034 E-mail: pr-info@impress.co.jp URL: <https://www.impress.co.jp/>